

平成28年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)		
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等	
1 教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 多様な進路選択に対応できる教育課程の工夫を重ね、幅広い生徒の学習希望に応えられるように学習機会を提供する。 思考力・判断力・表現力等の能力向上につながる授業の研究を進める。 学校行事や生徒会活動等を充実させ、生徒の主体的な行動の促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度からの議論を元に、本校生徒に望ましい教育課程編成に努める。 アクティブ・ラーニングを取り入れた授業研究に組織的に取り組む。 厳選された学校行事が適切かどうか検証し、本校の学校行事のあり方を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な進路選択を可能とする教育課程を編成する。その中で、大学進学希望者が増加していることに対応する点に留意する。 教科会の適切な設定を行い、情報共有を行う。さらに、アクティブ・ラーニングの研修会を実施する。 生徒会本部や委員会が中心となって、運動会や岸高祭、球技大会が運営できるよう、サポート体制を充実する。 	<ul style="list-style-type: none"> 活発な議論を行い、無理のない教育課程が編成できたか。 生徒による授業評価。 各行事の生徒アンケート結果。 						
2 (幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ルールやマナーを意識した学校生活を送れるよう支援するとともに、教育相談体制の充実をはかる。 部活動の活性化を通して、責任感や連帯感の涵養を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的生活習慣の確立をはかり、教育相談体制を整備する。 部活動の入部率の上昇を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 遅刻指導・頭髮指導とともに、自転車教室・携帯電話教室・薬物乱用防止講演などを実施する。 必要とする生徒への教育相談等の支援を行う。 仮入部制度や生徒会オリエンテーションにより、部活動への入部の促進に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的生活習慣確立に関する指導数。 教育相談等の支援件数。 部活動入部率、県のアンケート結果。 						
3 進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> 自己理解を深め、進路意識を向上させて、生徒一人ひとりが自らの進路希望を実現できる進路指導の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 進路意識の向上と進路決定のための学力向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた進路オリエンテーション、進路講演会等を実施する。 補習・講習、模擬面接、論文指導、進路相談等、個人指導を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 中堅以上の大学への現役合格者数。 						
4 地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> 「篠原・岸根地区地域交流教育推進会」の教育力を活かし、異校種・異年齢との交流を通じて、自己有用感や社会性の育成をはかる。 コミュニティ・スクールとして、地域に開かれ地域と共にある学校づくりに取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育園・幼稚園での実習、篠原西小学校との交流、地域音楽交流会、すこやか祭り等において、地域の方々と連携・協働し、生徒が充実した活動を行えるよう支援する。 学校運営協議会制度に基づき、地域協働を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育園・幼稚園実習、小学校との交流活動について、事前学習・事後振り返りを含め、きめ細かな指導を行う。 すこやか祭り・地域音楽交流会について、すこやかサークルの活動に加わり、充実した協働活動を行えるよう生徒を指導する。 学校運営協議会の意見やアドバイスを参考に、生徒にとってより良い学校づくりをめざす。 	<ul style="list-style-type: none"> 魅力と特色ある県立高校づくりについてのアンケート。 クラブ交流についての生徒へのアンケート。 すこやかサークル定例会における、活動のまとめ。 学校評価部会による評価。 						

5	<p>学校管理 学校運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境の変化に伴って発生した課題を適切に認識し、その解決に取り組むような学校文化の形成を図る。 ・コミュニティ・スクール導入に対応し、学校運営協議会評価部会の、有効な運営をめざす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災体制を充実させ、防災あるいは災害への対応についての意識の向上を図る。 ・評価部会を年2回開催し、地域・大学等からの評価を学校運営に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識向上の一環としてのD I Gの考えの普及や実践に取り組む。 ・評価部会で学校運営に係わる、具体的アドバイスを得ることができたか。 ・各部会の自己評価が適切に評価部会に報告されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・D I G等のアンケート。 ・学校評価部会による評価。 					
---	----------------------	---	--	---	---	--	--	--	--	--